

農林業経営体数

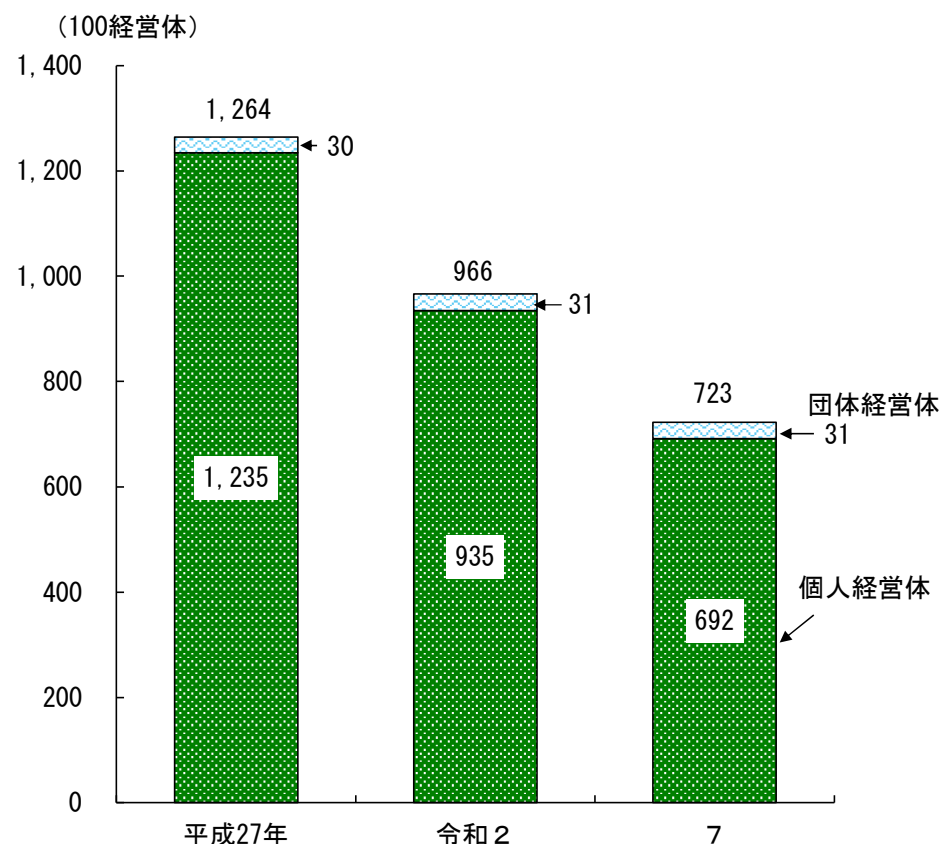
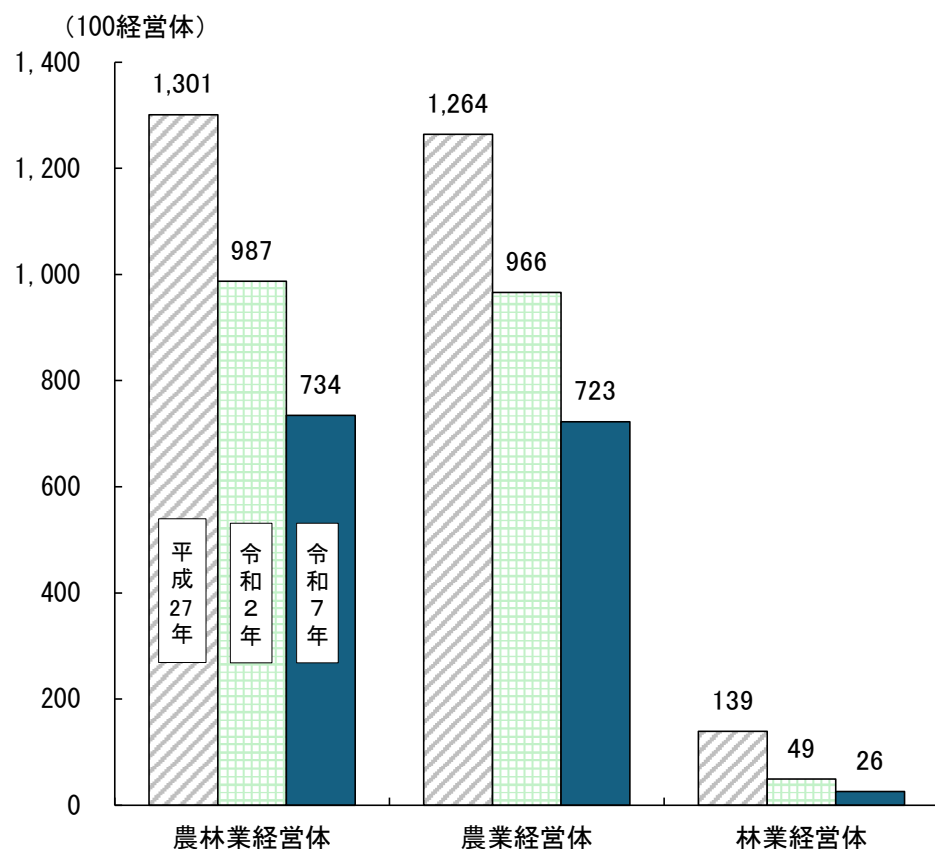
農林業経営体数は7万3,400経営体で、5年前に比べ2万5,300経営体(26%)減少した。

このうち、農業経営体数は7万2,300経営体、林業経営体数は2,600経営体となった。

農業経営体数

農業経営体数は7万2,300経営体で、5年前に比べ2万4,300経営体(25%)減少した。

このうち、個人経営体数は6万9,200経営体で、5年前に比べ2万4,300経営体(26%)減少した。

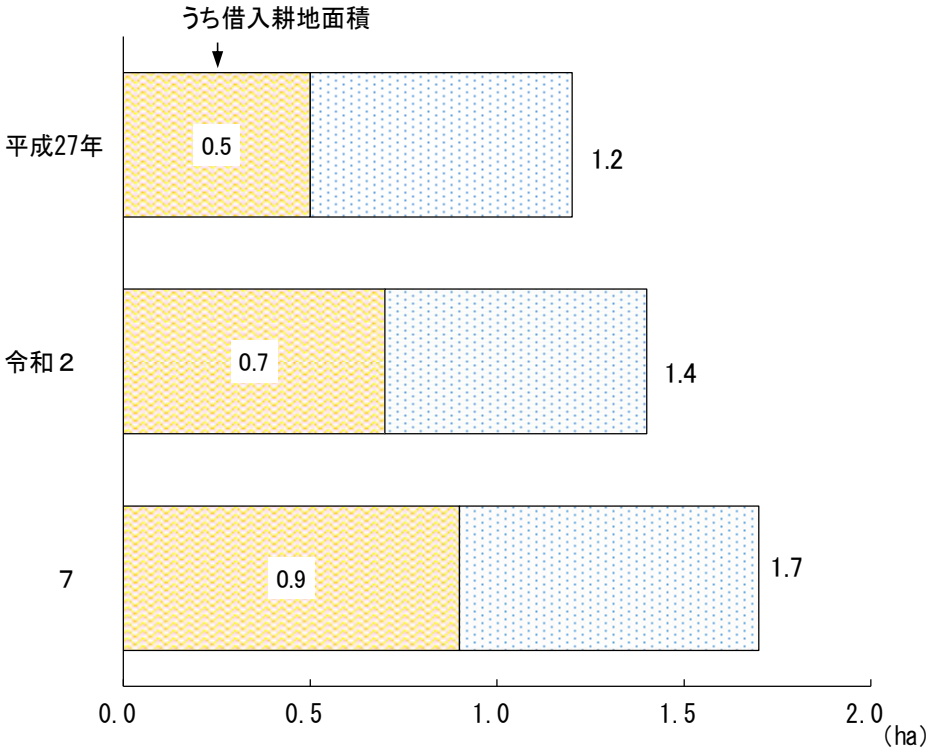
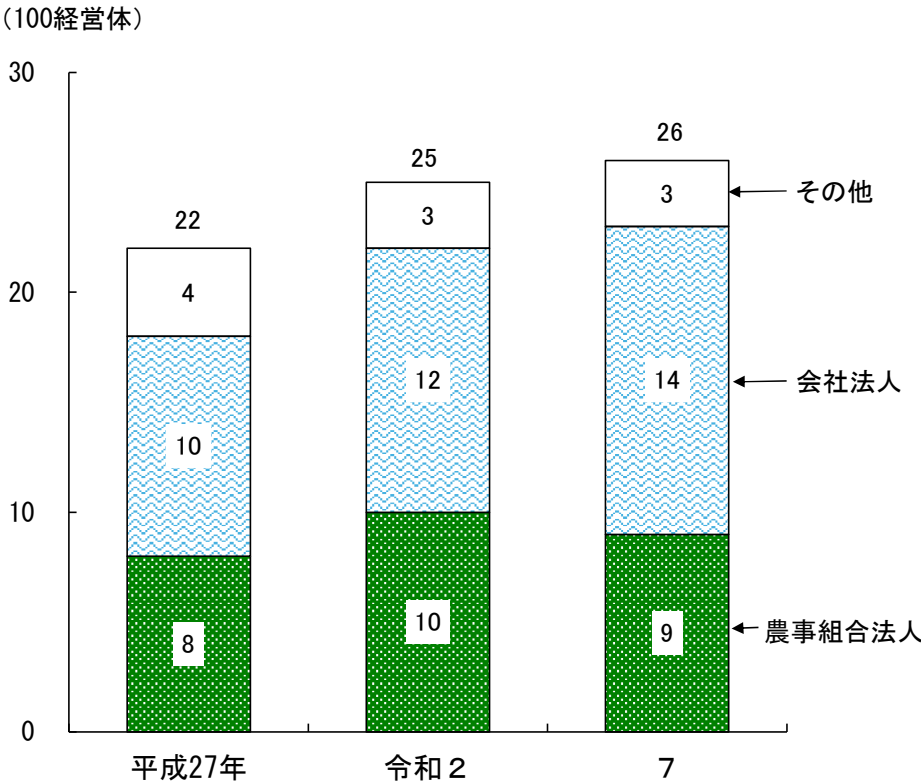


法人化している農業経営体数

団体経営体のうち法人経営体数は2,600経営体で、5年前に比べ100経営体(3%)増加した。
このうち、会社法人は1,400経営体で、5年前に比べ200経営体(17%)増加した。

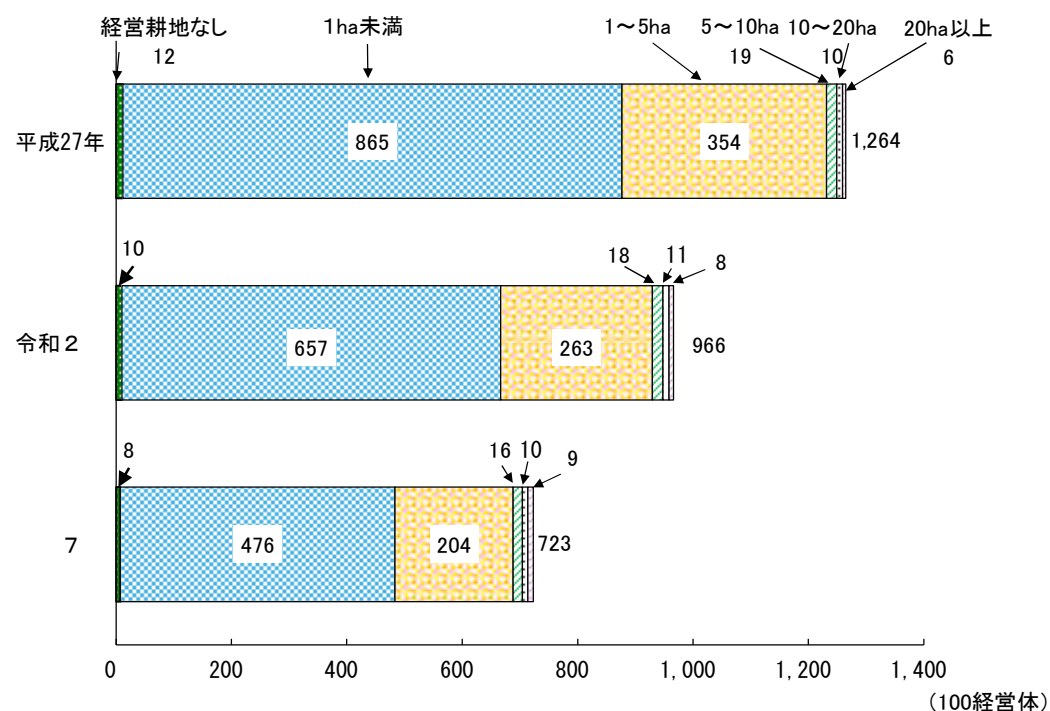
1農業経営体当たりの経営耕地面積

経営耕地のある農業経営体の1経営体当たりの経営耕地面積は1.7haで、5年前に比べ0.3ha(21%)増加した。



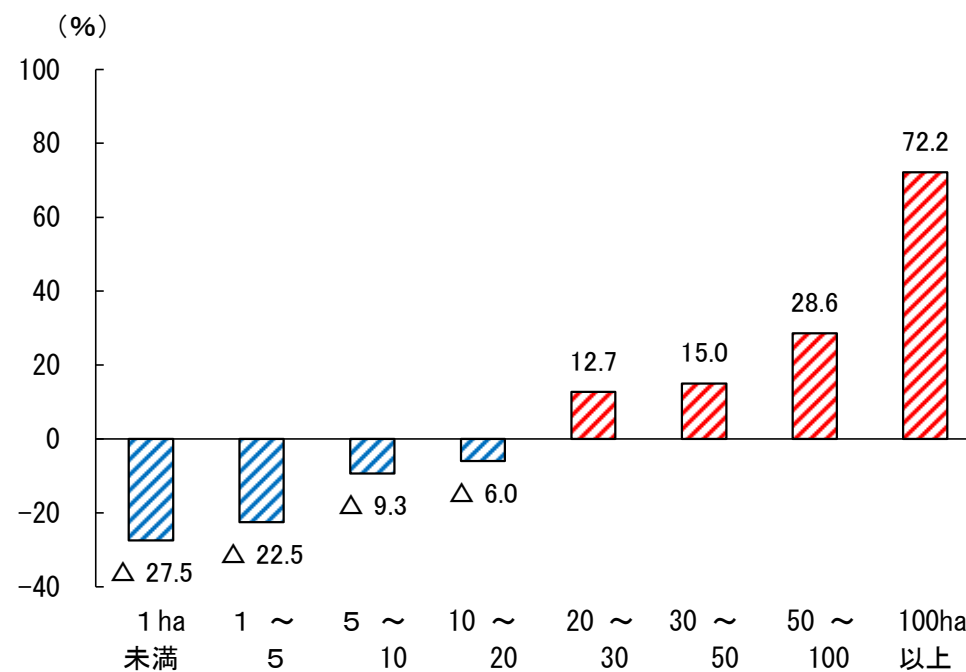
経営耕地面積規模別の農業経営体数

経営耕地面積規模別に農業経営体数をみると、20ha未満の各層で減少しているものの、20ha以上層は増加した。



経営耕地面積規模別の農業経営体数の増減率

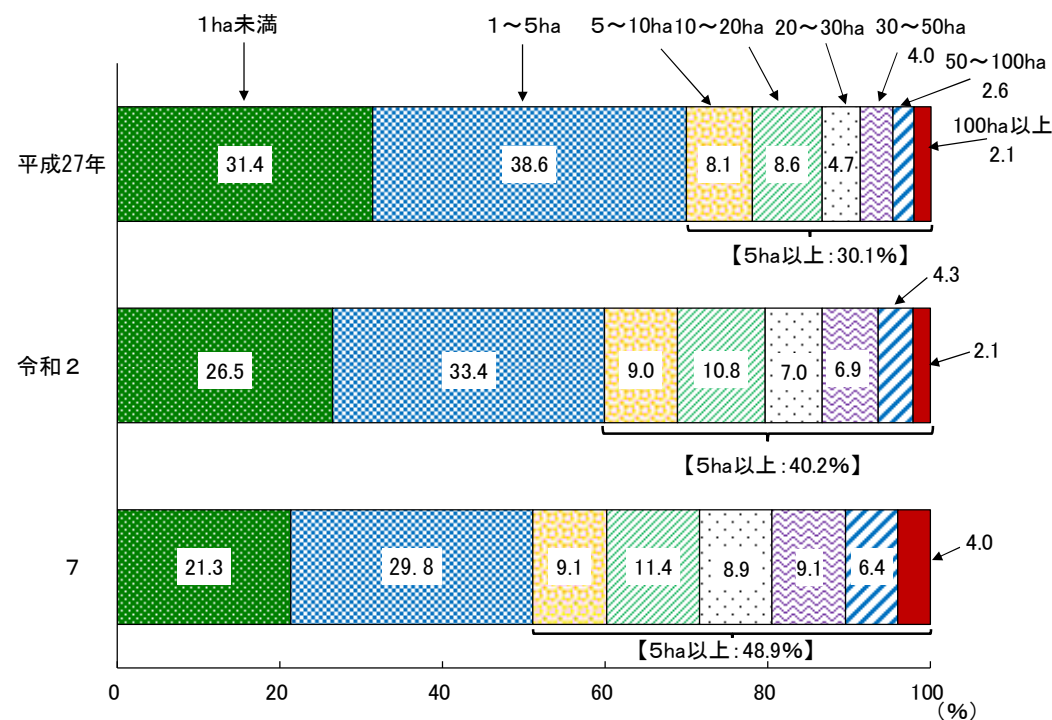
経営耕地面積規模別に農業経営体数の増減率をみると、5年前に比べ20～30ha以上の各層で農業経営体数が増加した。



注：「1ha未満」には経営耕地面積なしを含まない。

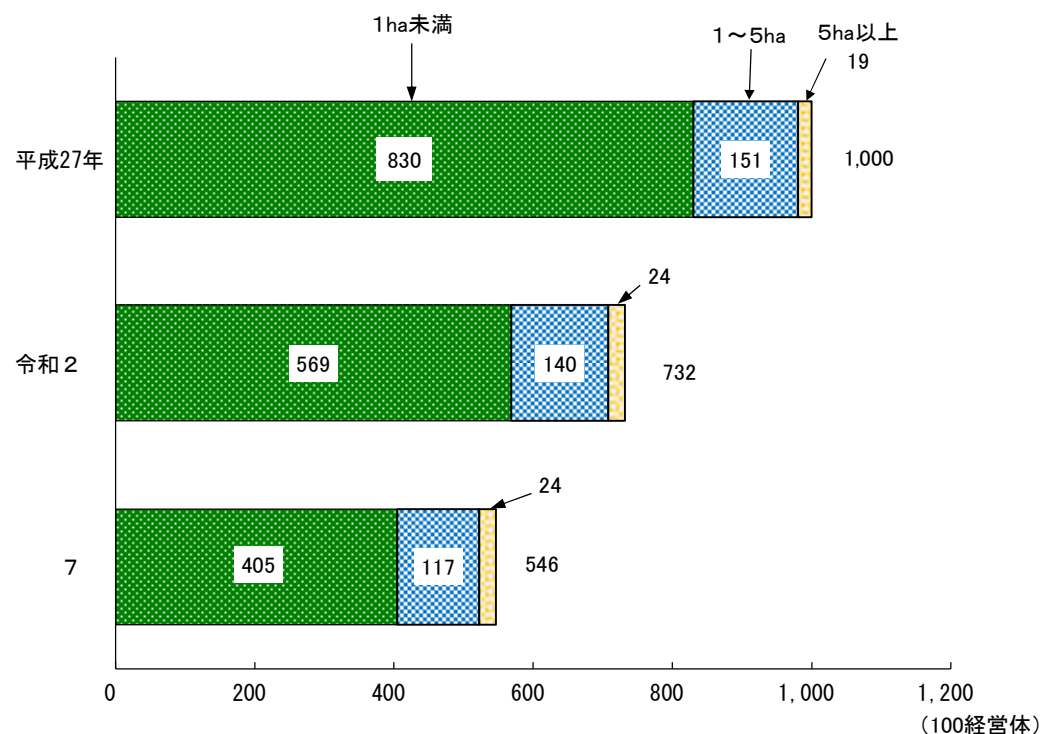
経営耕地面積規模別の経営耕地面積割合

農業経営体の経営耕地面積を規模別にみると、5ha以上の経営耕地面積が全体の48.9%を占め、5年前に比べ8.7ポイント上昇した。



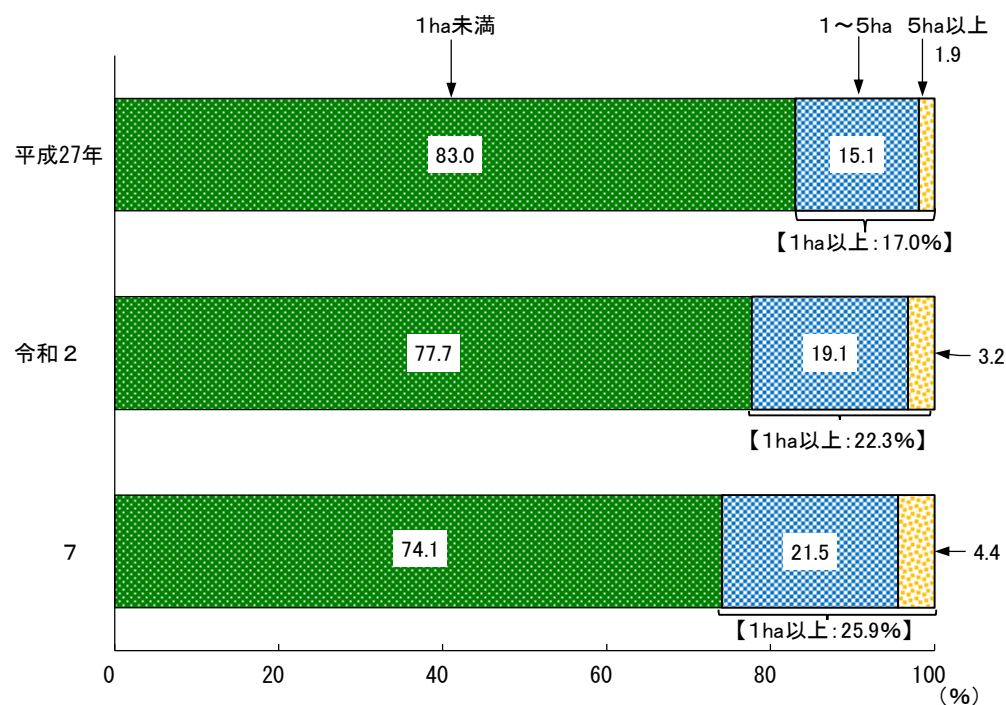
水稲作付面積規模別の農業経営体数

水稲作付面積規模別の農業経営体数をみると、5ha未満の各層で減少しているものの、5ha以上層は増加傾向にある。



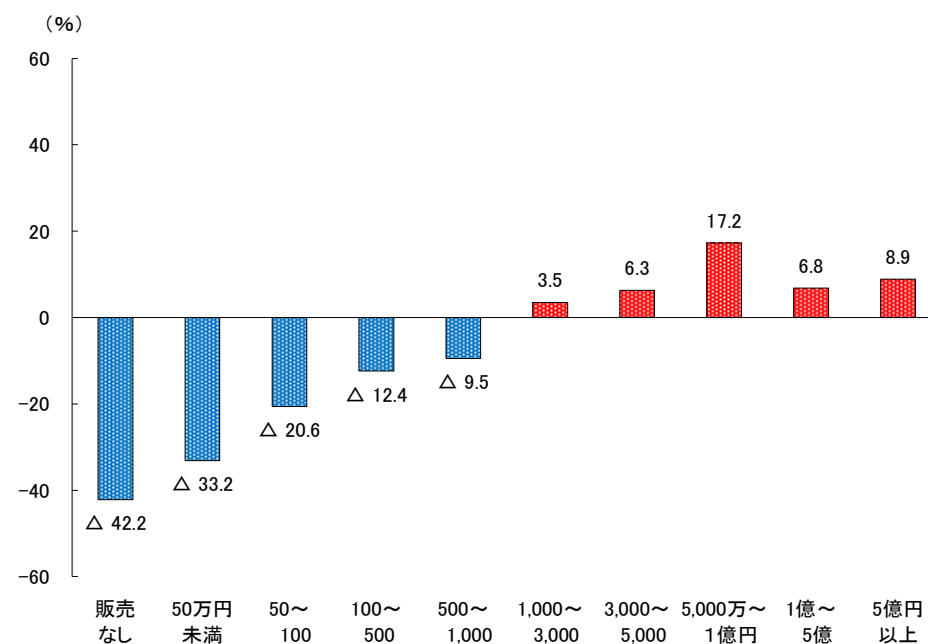
水稲作付面積規模別の農業経営体数割合

水稲作付面積規模別に農業経営体数の構成割合をみると、水稲作付が1ha以上ある農業経営体が全体の25.9%を占め、5年前に比べ3.6ポイント上昇した。



農産物販売金額規模別の農業経営体数の増減率

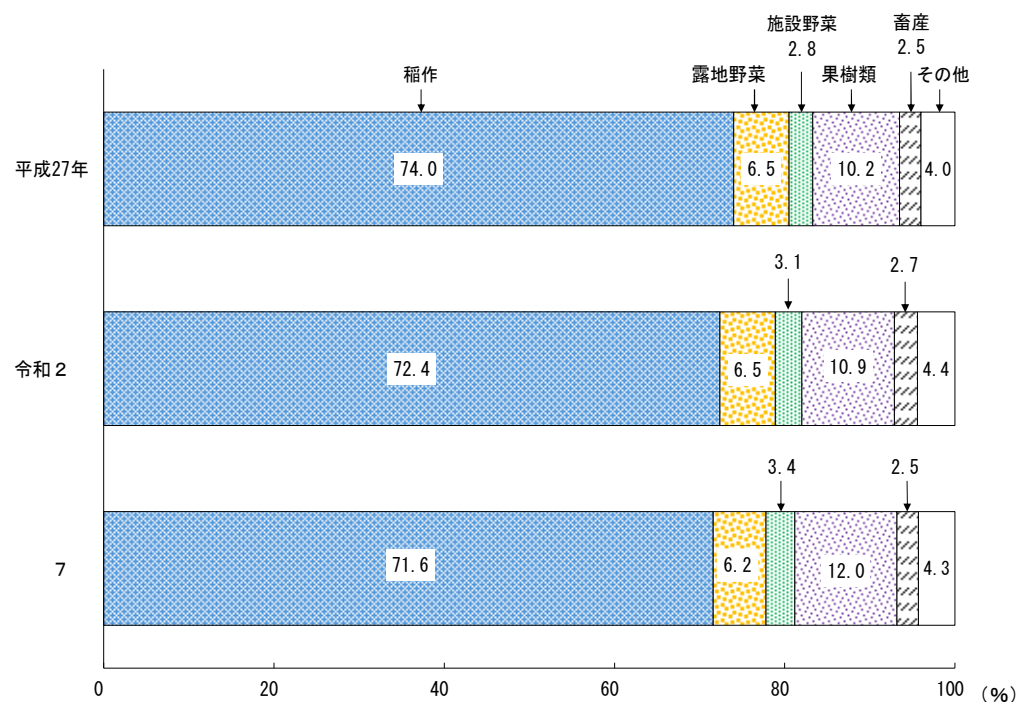
農産物販売金額規模別に農業経営体数の増減率をみると、5年前に比べ1,000～3,000万円以上の各層で農業経営体数が増加した。



販売金額1位の部門別農業経営体数割合

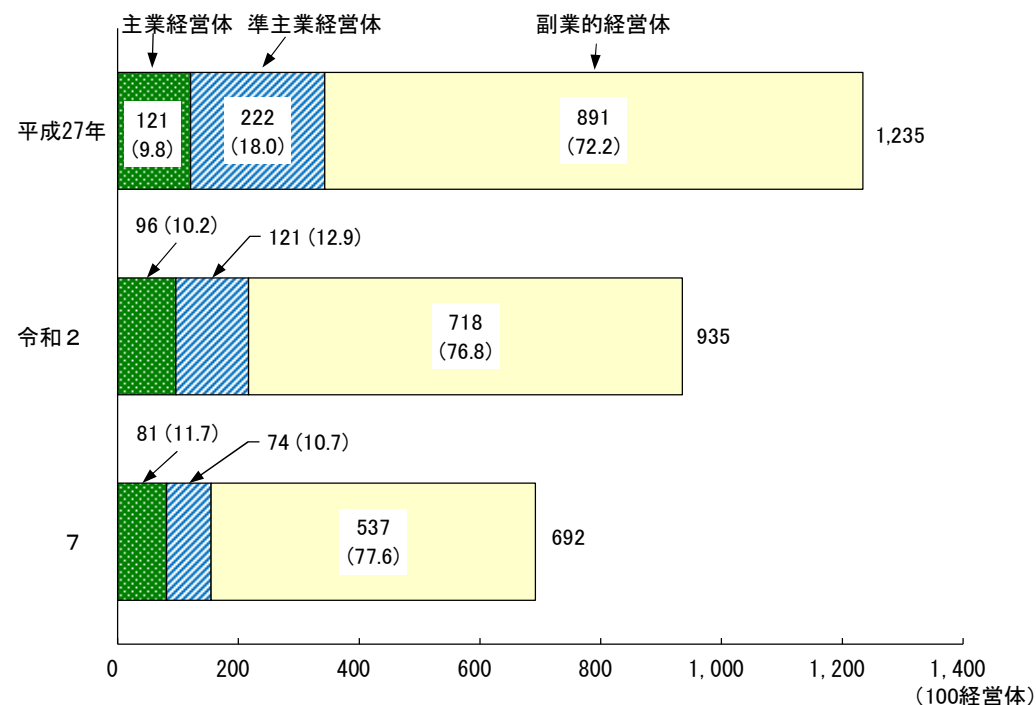
農産物販売金額1位の部門別に農業経営体数の構成割合をみると、稲作が71.6%となり、5年前に比べ0.8ポイント低下した。

一方、施設野菜、果樹類がそれぞれ0.3ポイント、1.1ポイント上昇した。



主副業別農業経営体数(個人経営体)

農業経営体のうち個人経営体を主副業別にみると、主業経営体数は8,100経営体で、5年前に比べ1,500経営体(15%)減少、準主業経営体数は7,400経営体で4,700経営体(39%)減少、副業的経営体数は5万3,700経営体で1万8,200経営体(25%)減少した。



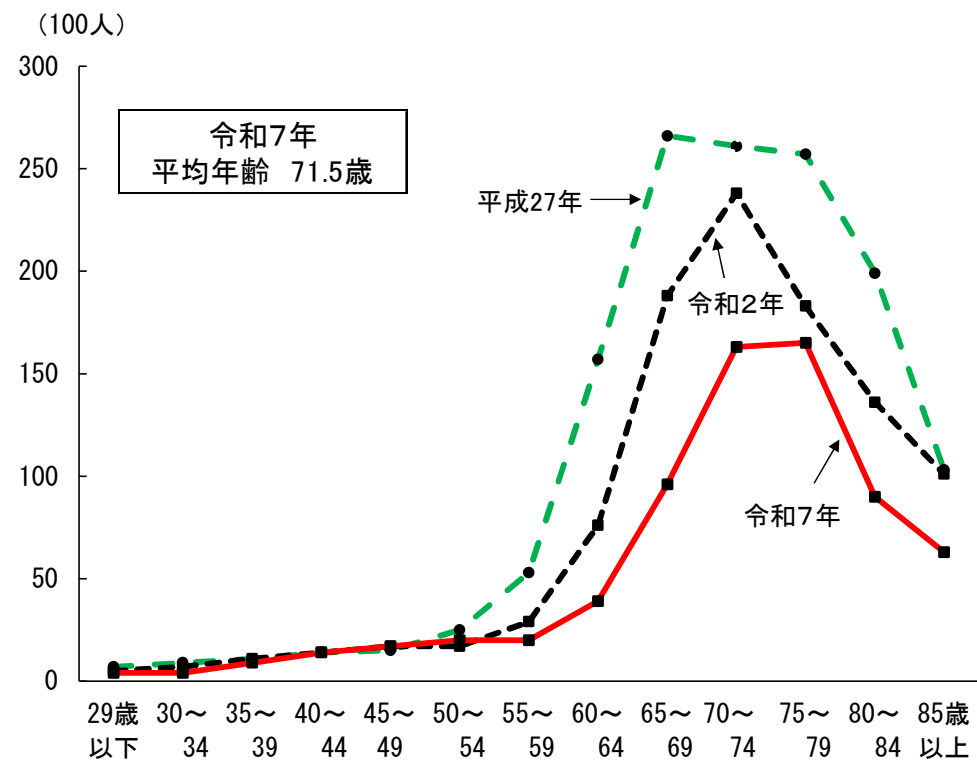
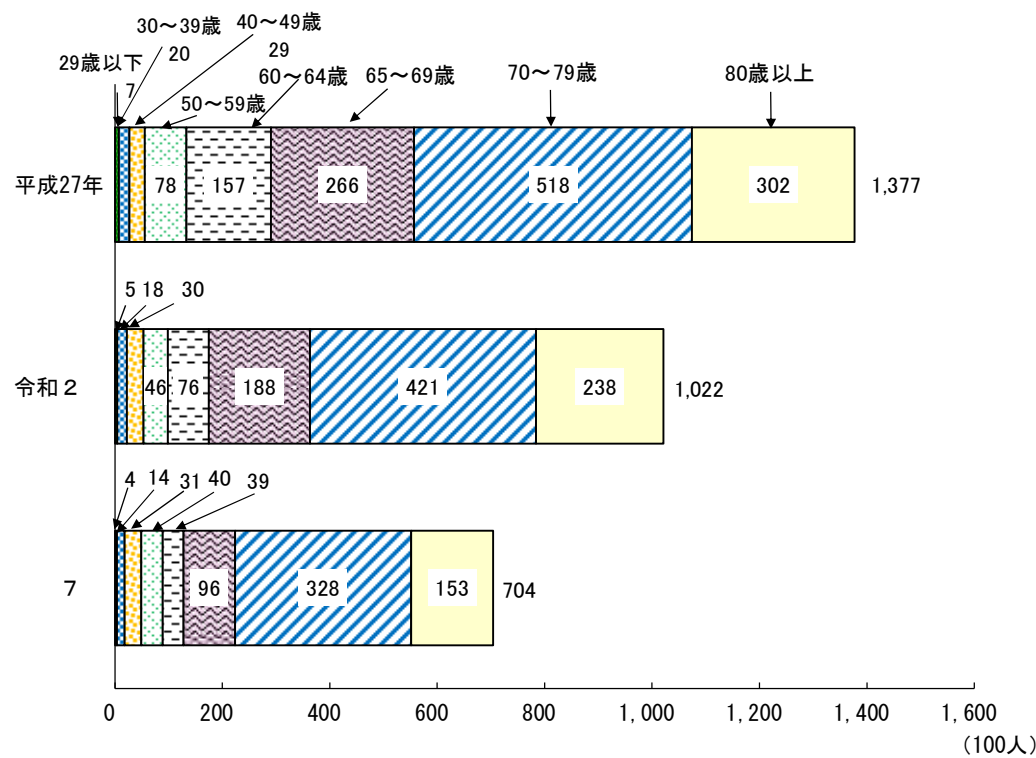
注：（ ）内は個人経営体数に占める割合（%）である。

基幹的農業従事者数(個人経営体)

農業経営体のうち個人経営体の基幹的農業従事者(自営農業を主な仕事としている世帯員)は7万400人で、5年前に比べ3万1,800人(31%)減少した。

年齢別基幹的農業従事者数の推移

年齢階層別に基幹的農業従事者数の推移をみると、5年前に比べ55～59歳以上の各層で減少した。
また、基幹的農業従事者の平均年齢は、71.5歳となった。

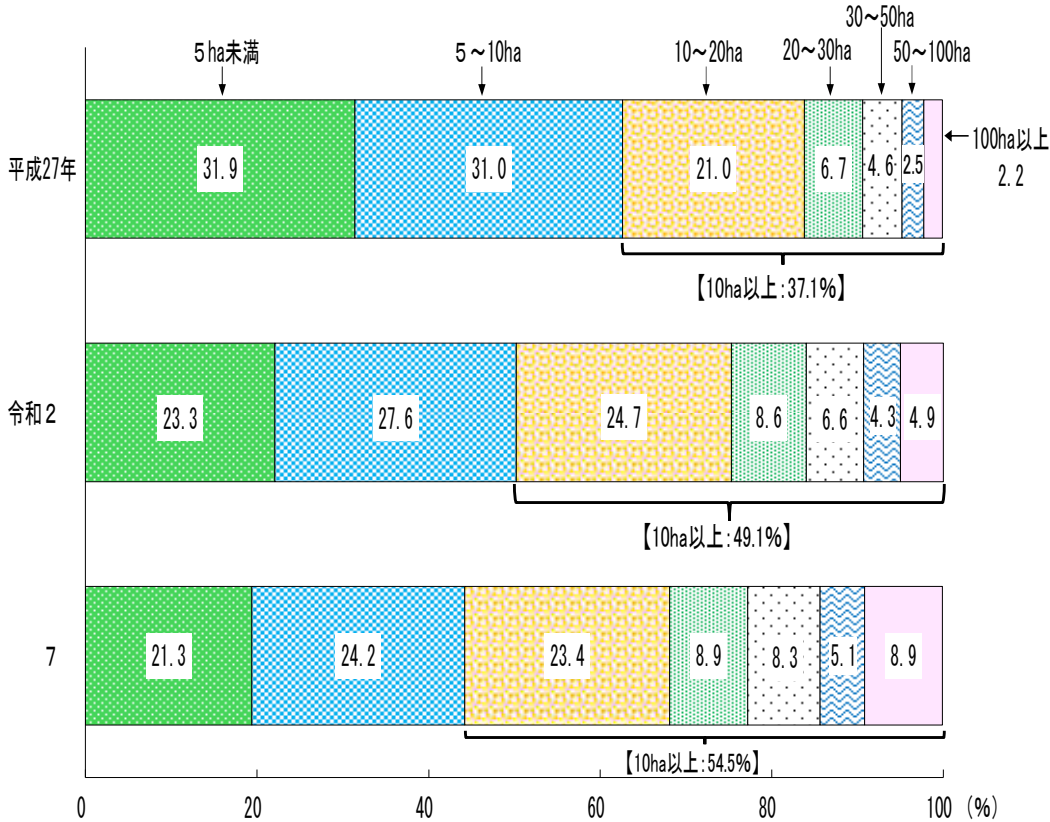
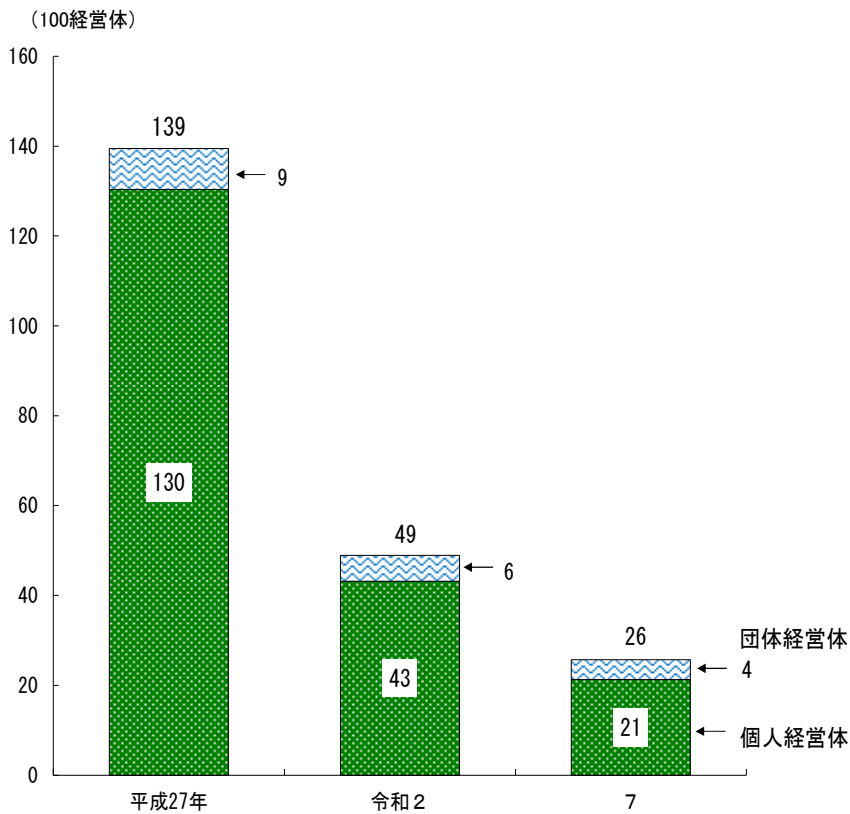


林業経営体数

保有山林面積規模別の林業経営体数割合

林業経営体数は2,600経営体で、5年前に比べ2,300経営体(47%)減少した。
このうち、個人経営体数は2,100経営体で、5年前に比べ2,200経営体(51%)減少した。

保有山林面積規模別に林業経営体数の構成割合をみると、保有山林面積が10ha以上ある林業経営体が全体の54.5%を占め、5年前に比べ5.4ポイント上昇した。



資料：農林水産省「農林業センサス」